総務分科会 会議記録

- 1 期 日 令和2年5月29日（金）
午後1時23分 開会
午後1時38分 閉会
- 2 場 所 第1委員会室
- 3 出席委員 委員長 伊藤 仁
副委員長 奥村 忠俊
委員 足田 仁司、石津 一美、
岡本 昭治、木谷 敏勝、
嶋崎 宏之
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明員 （別紙のとおり）
- 6 傍聴議員 なし
- 7 事務局職員 主幹兼議事係長 佐伯勝巳
- 8 会議に付した事件 （別紙のとおり）

総務分科会長 伊藤 仁

総務分科会次第

2020年5月29日（金）本会議休憩中
第1委員会室

1 開会

2 分科会長あいさつ

3 協議事項

(1) 分担案件の審査について

ア 分科会審査

(ア) 第90号議案 令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第6号）

(2) 意見・要望のまとめについて

ア 分科会意見・要望のまとめ

4 その他

5 閉会

2020年度 豊岡市議会総務委員会名簿

2020年5月29日(金)

【総務委員】

委員長	伊藤 仁
副委員長	奥村 忠俊
委員	足田 仁司 石津 一美 岡本 昭治 木谷 敏勝 嶋崎 宏之

7名

【説明員】

議会事務局	
議会事務局長	宮本 ゆかり
議会事務局次長	安藤 洋一
政策調整部	
政策調整部長	塚本 繁樹
政策調整部参事 —(行財政改革担当)—	正木 一郎
政策調整部次長兼公共施設マネジメント推進室長	土生田 哉
秘書広報課長	山口 繁樹
秘書広報課参事	和田 征之
政策調整課長	井上 靖彦
政策調整課参事 —(行財政改革担当)—	若森 洋崇
財政課長	畑中 聖史
防災監	宮田 一 索
防災課長	原田 泰三
総務部	
総務部長(会計管理者)	成田 寿道
総務部次長兼ワークインノベーション推進室長	土田 一 篤
総務課長	太田垣 健二
総務課参事(文書法制担当)	宮代 将樹
ワークインノベーション推進室参事	岸本 京子
人事課長	山本 尚敏
人事課参事	小川 琢郎
情報推進課長	中奥 一 実

地域コミュニティ振興部	
コミュニティ政策課長	土生田 祐子
市民生活部	
税務課長	宮崎 雅巳
城崎振興局	
地域振興課長	谷垣 一 哉
竹野振興局	
地域振興課参事	山根 哲也
日高振興局	
地域振興課長	中川 光典
出石振興局	
地域振興課長	今井 謙二
但東振興局	
地域振興課長	夫石 英明
会計課	
会計課長	三笠 孔子
消防本部	
消防長	榊田 貴行
消防本部次長兼総務課長	吉谷 洋司
豊岡消防署長兼警防課長	中古谷 康彦
予防課長	土田 有紀
選挙管理委員会・監査委員事務局	
選管監査事務局長	宮岡 浩由

2名

【担当事務局職員】

議会事務局主幹兼議事係長	佐伯 勝巳
--------------	-------

計 10名

午後1時23分開会

○分科会長（伊藤 仁） 時間は少し早いですけれども、皆さんおそろいになりましたので、ただいまから総務分科会を開催させていただきます。

コロナウイルス感染も、緊急事態宣言が解除されたということで一安心いたしておるところです。北九州では第二波が来ているといった報道もございますし、豊岡市では一人も出ていないということで、豊岡市も平常時の状況に早く戻っていただきたいなというふうに願っております。この後の審議、どうぞよろしく願い申し上げます。

委員の皆さん並びに当局の皆さんは、説明につきましては予算決算委員会で伺っておりますので、早速ですけれども、質疑、答弁に当たりますと、要点を押さえて簡潔明瞭に行っていただき、スムーズな議事運行にご協力をお願いします。

なお、分科会での発言は、分科会長の指名の後、マイクを使用して、課名と名字を名のってから行っていただきますようお願い申し上げます。

それでは、これより協議事項、分担案件の審査に入ります。

第90号議案、令和2年度豊岡市一般会計補正予算（第6号）を議題といたします。第90号議案中、当分科会に審査を分担されましたのは、所管事項に係る歳入歳出予算補正についてであります。全体会で説明がありましたので、分科会での説明は省略することとしますので、ご了承願います。

質疑はありませんか。

暫時休憩をいたします。

午後1時25分休憩

午後1時25分再開

○分科会長（伊藤 仁） 会議を再開します。

当局の説明を求めます。

○財政課長（畑中 聖史） 当委員会が所管する歳出はございませんで、歳入のみとなります。歳入は、諸収入が特定財源であります。一般財源としましては財政調整繰入金金を3億5,200万円充てることとしております。この繰入れで当初予算からの累

計としましては22億1,100万円の繰入れになります。財政調整基金の残高見込みですけれども、当初予算編成後に、12億円を繰り入れるという形で30億円ほど残っておりますので、この予算が認められた後は20億円ほどの財政調整基金の残ということになります。

説明は、以上でございます。

○分科会長（伊藤 仁） ありがとうございます。

説明は終わりました。質疑はありませんか。

質疑を打ち切ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 討論を打ち切ります。

お諮りします。本案は、原案のとおり可決すべきものと決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） ご異議なしと認めます。

よって、第90号議案は、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で分科会に分担されました議案に対する審査は終了しました。

ここで委員の皆さん、当局の皆さんから何かありましたらご発言ください。

何かございませんでしょうか。

塚本部長。

○政策調整部長（塚本 繁樹） ご承認いただきましてありがとうございます。

先ほども財政課長からありましたけれども、財政調整基金の繰入れが今回総額で22億1,100万円ということなんですけど、そのうちコロナ対応分としましては10億1,100万円、当初予算のときに収支調整で12億円取崩しをしておりますので、コロナだけでしたら10億1,100万円。それが今回、前もちょっとお話しさせていただきましたが、地方創生臨時交付金の一応内示が来ておまして、3億7,800万円程度の金額となっております。今現在、計画をつくりまして、県を経由して国に申請しております。ただ、その内示がまた6月にならないと正式なものが出てこないということでござ

いますので、それで何とか、被災者生活再建支援基金も取崩しを今現在4億9,200万円しておりますけれども、その財調の取崩しと併せて繰入れがその分若干減らせるのかなと考えております。また、2次補正のほうで2兆円というのも次に入ってくるということで、それがちょっとどのぐらい豊岡市のほうに割当てが来るのか分かりませんが、仮に今の場合だったら8億円ぐらい入ってきそうな勢いになっておりますが、ただ、本当に割り振りがどうなってくるのかがちょっと分からないので、財調、それから被災者生活再建資金の取崩し分を多少なりともそれで穴埋めできるのかなど。また、場合によっては新たな施策ということもあり得ますので、その財源に充てていきたいと考えております。

私からは、以上です。

○分科会長（伊藤 仁） ありがとうございます。
それでは、ここで当局の皆さんは退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

暫時休憩します。

午後1時30分休憩

午後1時35分再開

○分科会長（伊藤 仁） 会議を再開させていただきます。

大変お疲れさまでございました。

それでは、協議事項3の（2）意見・要望のまとめについて、ア、分科会意見・要望のまとめに入ります。

当分科会に審査を分担されました案件の審査は終了しました。ここで分科会意見・要望として予算決算委員会に報告すべき内容について協議願いたいと思います。いかがでしょうか。

木谷委員。

○委員（木谷 敏勝） 今、少し出た基金の残高が少なくなっているんで、そこら辺はやっぱ何があってもいいように、国のあれを待っておるいうのもあるんだけど、きっちりとした対応してもらおうようにして、ぐらいなところはといたほうがええんちゃう。さっきの被災者生活再建支援資金のほう、それから

財調のことにしても。

○分科会長（伊藤 仁） 今、木谷委員のほうから、基金残高が心配されるという、しっかりその補填の意味も含めてのご意見だったのかなと伺いました。

今そういった意見が出ておりますけど、皆さん、いかがでしょうか。（「それに尽きるなど」と呼ぶ者あり）

分かりました。意見の集約につきましては、分科会長、副分科会長に一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○分科会長（伊藤 仁） 分かりました。ご異議なしと認め、そのように決定をさせていただきます。

これより、4、その他に入ります。その他、委員の皆さんから何かあればお願いします。

特にないようですので、以上をもちまして総務分科会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

午後1時38分閉会